

前途有爲の青年が 犯罪を冒して鐵窓に

近來著るし増加した 都會の不良感染

白井監督判事語る

平地方並に區裁判所に於ける此頃の刑事公判廷を覗くに窃盜、詐欺、其他の事件の被告中二十歳から二十二歳迄の血氣盛んな所謂青年が非常に多く就中最近の窃盜犯人の何れもが前途有爲のもの、多いことは由々しい社會問題であるがこれに就て平區裁判所曰井監督判事は次の如く語つた「最近公判に附された窃盜詐欺事件中青年犯の續出は要するに家庭監督の不行届きに起因するものでその何れもが家庭が貧困に窮した結果やむなく

生活に 追はれて犯

したといふなら同情に値するがさにはあらずして血氣盛んな身体を所有し而も相當の家庭に育つた者に此種犯罪の多いことは甚だ面白くない現象と云はねばならない、尙また純な農村の青年よりは偶々都會にあこがれて上京し

不良團 等に加はり

悪化されたものに多くして起訴猶豫を一二回甚だしきは三回もされて居るに拘らず尙改悛の情更になく犯行を續けて居るのであるから更に情狀の酌量すべき點は

が同寺の本寺である石城郡夏井村如來寺住職で同宗務所社會局に勤め目下東京小石川學園を主宰してゐる鈴木積善師を据わやうとするものに對し

自ら同寺の兼務住

職を望む平町菩提院住職で同宗務所兼務所長桐原純榮師が承諾の調印を拒み

平小鐵道 建設局の調査確定

(東京電話)大正十五年度に於ける豫定鐵道路線調査は去る五月から建設局に於てそれ踏査研究中であつたがその後決定線として調査確定せるもの十二線の中に平小名濱間も編入されてある

盛花の大家 一鶯女史

夫君が日露戰爭にて名譽の戦死を遂げてのち七人の子供と兩親を花挾一挺にて養へ今では東都に於いて小原流盛花の大家と知られ本月の雑誌「主婦の友」にも本

門下を指導

邦稀れに見る貞女の鑑としてその誌上を賑はした平一鶯女史は毎月一日宛平町南町清野看護婦會に出張し來り女史の妨技を親ふ門下の人々を慈しみ懇切に盛花の指導を爲しつゝあるが本月の出張日は明十四日と決定した由

弓術月並競射

一丁目裏弓術矢場集る人々は來る十七日午前十一時から月並競射會を催す由

興國講演 演演題

今晚七時から 既報平町興國會及び十三日種するのがよい、採種し終つたものは花園から引き抜いて捨て、しまつてさつつかへないが、美女櫻、金魚草、萬壽菊、孔雀草、菊羽根朝顔などは、終花と採種し終つた技だけ剪除すれば又新梢を生じて美花を開いてくるから、いちがいに捨てしまふわけにはゆかない



七月の草花 (其二) 大方の花を終つたもの秋蒔きのものなどは、注意して種子の飛散しないうちに採

常磐片々

今晚の興國會中講師の演題「宗教即ち國家、國家即ち宗教」を息をつかずに三度云ひたら悟道に入れる

一杯氣嫌の草刈り老爺鬼の餌が籠一ぱいになつたを見てコロコロとさよなら、大往生と云ふべし

昨日赤井嶽で雨乞ひ祈禱、其爲めか申譯けに夕方バラ平小鐵道建設——と聞いただけで喜ぶな、其後に二文字がつく即ち調査

避暑地 避暑地

夏海岸や山地邊りへ適宜轉地して子供等に明るい空の下で清らかな空氣を呼吸せしめることは、特に都會地に住む子供に取つては衛生上にも精神上にも大きな効果齎すのである

が、時には誤つた考へから只子供等を避暑させて放縱な生活をさせてはよくない。避暑地とか温泉等において果物とか清涼水等を飲み放題、食ひ放題になり易くおまけに

運動すること無し

にころ／＼してゐる者が大へん多いが、これは結局體を壊し避暑地から傳染病等を持つてかへり易い一般に親の方でも兎角衛生状態におろそかになるから子供ま

でが親の眞似をするやうになるのである。親達は夏期において特に

子供等の嗜好品

か衛生状態或は精神状態に對してよく注意し、若し悪いと認めたら早速止めさせるがよいのである。夏において林間學校や團體旅行等の催しがあるならば出來るだけの範圍に於て

つゝある爲で欣淨寺壇徒一同は故隆瑞師の法類總代を笠に著る純榮師の專横を憤慨し近く再交渉の上尙不承諾の場合は寺院と墓地を分離しても

世上兎角の評ある

桐原師を退けねばならぬと力んでるから此なり行きは頗る見物であらう

彼世へ旅立

平町字研町居住石城郡夏井村大字管波字新屋敷生れ高澤年松(六八)は長男壽廣が鐵道の檢車手を務め居る事では老後の樂しみに酒を嗜む傍ら兎を飼ひ樂んで居た處昨日晝食の際も酒二合を平げ午後二時頃兎の餌に爲さんと籠を背負つて草刈に出で長橋町裏の新川端にて草を刈り籠に一ぱいになつた際突然腦溢血を起し直ちに急報に接した矢吹醫師がカンフル注射を行つた効もなく遂に死亡した

平町人事

出生 △五丁目八番時石城郡小名濱町眞柄徳太郎氏四男眞太郎 △研町二一高澤年松(六八) △材木町一三片島八重子(三三)

死亡

なほ石竹類シヤスターデジ、天人菊などは葉花後の莖葉を刈り除いて根株の必要の數だけ來年のために根分けするのがよい、薔薇の萎化は忘れずに剪除して鉢仕立の外露地仕立のもの凡てはなるだけ莖葉を剪花させて草丈を高く伸ばす様にころ／＼かける事がよい(續)

大自然の中に浸し

健康を贏ち得ると同時に自然に對する智識を廣めさせるがよいのである。キネマとか芝居等に子供をつれて行くのが最もよくない、又林間學校等においては子供一人一人についてよく健康状態に注意して若し悪いものがあつたら適當な

處置を

いけな、つまり斯うして夏の休みを有効に利用し大いに子供の健康増進を圖るべきである (醫師藤沼平次郎氏談) 赤井嶽で雨乞ひ 石城郡赤井村大字赤井部落に

蚊蠅を退治 撒水車も計劃

ては昨日赤井嶽に参籠し第二回の雨乞ひ行つたと

平町で

石城郡平町役場では傳染病流行期を控へこれが未然防止策を企て夏期衛生に特に留意し豫算二百六十圓を以て各下水の大掃除を行ひ其